

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		在宅障害児(者)支援センター わかくさ					公表日	令和8年2月3日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点		
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		姿勢の改善や体位交換，ポジショニングが主であるが，状況によってはセンターの物品を使って対応している。			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		勤続年数に差異はあるが，適切に配置されている。			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		毎年目標設定を掲げ，達成度合いについても協議したうえで数値化している。			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		昨年度より実施している。今後も継続的に実施し改善につなげたい。	継続的な実施。		
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		昨年度より実施している。	継続的な実施。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		依頼先の検討。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		パソコンの共有ホルダーに映像として保存されており，期日までに職員全員が視聴研修するよう義務付けられている。			
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		保護者と協議するなかで意向の確認や計画の見直しを実施している。			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		多職種で関わることで多角的な意見を総合的に検討して作成している。	多職種が一堂に会する日程調整，時間設定。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		取り入れたいサポートは何なのか，何に困っているか等，聞き取ったうえで訪問先の意向を確認している。	訪問先との日程調整，こどもの体調不良など突発的な対応。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		口頭及び書面で周知している。			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		成長に伴う変化やポジショニングなどの変更点があれば，その都度修正している。			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		身体機能補助の加減やサポート方法，身体のポジショニングなど具体的な内容で設定している。			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		変更点などあれば，その都度修正している。			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		支援の低下につながらないよう職員間で連携し，協力しながら対応している。			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		口頭及び書面で周知している。			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		訪問先と連携した際に確認したうえで実施している。	新規訪問先との連携。		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		毎回記録しており，身体機能のチェックやポジショニングについて適宜検証している。			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		訪問の都度，意向の確認や計画の見直しを図っている。			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		業務の都合など、日程の調整が困難な場合がある。	関係機関との日程調整，時間設定。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		同敷地内の協力医療機関や特別支援学校とはもちろん，地域の関係施設とも連携体制を整えている。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		就学前には個人記録票を提供し，相互理解を図っている。	就学前の学校訪問は在籍前と認識されるためサービスの提供ができない。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		運動障害や筋緊張，効率的な運動機能の向上など，様々な課題の勉強会を定期的に開催し，職員の質の向上を図っている。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		当センターとして定期的な開催に参加している。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		外来訓練時や通所時に積極的に聞き取り，共通認識のうえで対応している。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	個々の相談への対応はできているが，研修の機会は設けていない。	家族参加できる研修のプランニング。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		重要事項説明書に基づいて説明している。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		訪問先からの依頼もあるが保護者からの依頼もあるため，訪問先のみならず保護者へも丁寧な説明に努めている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		保護者からの聞き取りや訪問先施設の意向を確認して作成している。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		説明したうえでサイン押印していただいている。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		外来訓練時や通所時に聞き取りしており，状況に応じた対応をしている。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	保護者同士の交流は担っておらず，保護者会も未開催である。	保護者会立ち上げに際する保護者の負担や理解。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		受け入れ体制は整っており，相談や申し入れがあった場合は即座に対応しているが，それを周知するまでには至っていない。	保護者への周知方法。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		今年度HPが開設され，基本的な情報については発信している。	SNS等，個人情報の管理と保護者からの理解。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		書庫，部屋ともに施錠して管理している。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		丁寧な説明を心掛けているが，当事者に伝わっているのか不安な場面あり。	意思の疎通が困難な重症心身障害児への対応。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		適宜対応している。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		成長度合いもあるため，期間を経てポジショニングなど新たな困り事がないか確認している。	担当者が交代した場合の引継ぎ。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		支援事業記録表を作成し共有を図っている。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		訪問先施設との共通認識として，取り扱いには十分に留意している。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		適宜対応しており、適切な助言に努めている。	新規訪問先との信頼関係の構築。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		毎月、マニュアルに基づいた災害訓練を実施している。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		保護者が確認できる場所に掲示し、HP上でも情報発信している。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		常に確認できる状況にあり、案件の都度再発防止策を講じている。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		パソコンの共有ホルダーに映像として保存されており、期日までに職員全員が視聴研修するよう義務付けられている。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		身体抑制手順マニュアルを作成し周知しているも、今のところ当事業所には身体抑制の対象児童はいない。	

事業所名		公表日 令和8年2月3日				
在宅障害児(者)支援センター わかくさ		利用児童数		8名		回収数 8
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	8			・側臥位への向きの替え方など実際に見せていただきました。 ・丁寧に伝えてくださり実践しやすいと思いました。 ・普段の授業でも取り入れやすく、連携後から取り入れることができています。 ・保育所でも無理なくできるようなことを助言いただきました。 ・センターで実際にされているリハビリの仕方の写真等を資料としていただいたのでとてもわかりやすかったです。	実践していただき、ありがとうございます。成長に伴い、体位交換など難しくなることもあるかと存じます。今後もご家族と情報共有しながら福祉サービスを活用してもらうことで継続的な支援を提供します。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	8			・場面ごとやどのように使用するのかが分かりやすかったです。 ・初めて知ることも多く、勉強になりました。 ・専門知識をこちらにも分かりやすく説明をしてくださいました。 ・学校の環境内では、どのような支援が適切かを教えていただくことができ、とても参考になりました。	ご評価いただき、ありがとうございます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	8			・物を握ってもらうとき、手指を開いてもらうやり方を教えていただきました。 ・質問にも的確に答えて下さいました。 ・聞いたことに対して適切に回答してくださりました。 ・質問に対して具体的に答えてくださいました。 ・学校の環境内では、どのような支援が適切かを教えていただくことができ、とても参考になりました。	ご評価いただき、ありがとうございます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	8			・軽減しました。 ・課題や困りごとが軽減され、生徒本人も安心して過ごすことができています。 ・利用したことで問題を共通認識としてとらえることができました。 ・学校に来ていただいて校内の環境を見ていただいた上でアドバイスをしていただくことができ、当該児童により適切で有効な支援を行うことにつながりました。	軽減，解消されたとのことで大変嬉しく思います。
5	事業所からの支援に満足していますか。	8			・訪問して下さりありがたかったです。 ・とても勉強になり，保護者の方とも信頼関係を築くことができる支援となりました。 ・次へつながる支援になったと満足しています。 ・学校に来ていただいて校内の環境を見ていただいた上でアドバイスをしていただくことができ，当該児童により適切で有効な支援を行うことにつながりました。	満足されたとのことで大変嬉しく思います。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
・自分でやってみたらこれでいいのかなという不安もありますので，またいずれの機会を捉えて学びたいと思います。 ・生徒の呼吸状態をあげる姿勢，ストレッチ等教えて頂き，日々の学校生活にいかすことができております。 ・就学前の取り組みを教えて頂いて良かったです。 ・就学前のPT,OTの取り組まれていたことを教えて頂けて良かったです。				保護者，関係施設と連携を取りながら，適切な福祉サービスを活用してもらうことで継続的な支援提供に努めたいと思います。		

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名		在宅障害児(者)支援センター　わかくさ					公表日	令和8年2月3日	
利用児童数							8名	回収数	4
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環 境 ・ 体 制 整 備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	3			1		当センターの物品を持ち出して訪問した こともございます。基本的に学校や保育 所での摂食やポジショニング， 移乗方法 などがメインとなっています。	
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	2	1		1		主に学校や保育所への訪問となっています。排泄時 のポジショニングなどの説明の際には訪問先の環境 下で配慮して対応しております。	
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3	1				事前に説明させていただいているので すが不十分であったかもしれません。今 後，しっかりと理解してもらったうえで 進めたいと思います。	
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4						
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思 いますか。	4						
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	4						
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されている と思いますか。	4						
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向 が盛り込まれていると思いますか。	4						
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等 訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が 設定されていると思いますか。	3			1		ガイドラインを踏まえたうえで設定して おりますが説明不足でした。申し訳ござ いません。	
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4						
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われてい ると思いますか。	3			1		訪問先と情報共有したうえで実施しており ます。訪問施設先からの評価もHP上に公表して いますので、 そちらもご確認ください。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明があ りましたか。	4						
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされました か。	4						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていま すか。	3			1		個別からの相談には対応しております が、 ご家族を対象とした研修等は未開催 です。	
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状 況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3	1				なるべく共通理解ができるようお伝えしているつ もりでしたが、 伝えきれていない部分があったか もしれません。申し訳ございませんでした。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	1		1		その都度対応させてもらっていますが、 定期的までには至っておりません。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	1				不十分だったかもしれません。申し訳ご ざいませんでした。	
	18	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	2	1		1		ご相談や申し入れの都度、対応させても らっていますが周知までには至っており ませんでした。申し訳ございません。	
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると 思いますか。	2	1		1		コミュニケーション不足があったのかも しれません。ご意見は職員間で共有して 改善に努めます。	
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行 われていると思いますか。	3	1				その都度対応させていただいています。 訪問施設先からの評価もHP上で公表して いますので、 そちらもご確認ください。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	4					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3	1				説明不足な面もあったのかもしれませんが。申し訳ございませんでした。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2			2		保育所等訪問の評価については昨年度から実施しており、HP上で発信しています。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2			2		訪問先のマニュアルに則り実践できるようにしています。
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3			1		安全計画を作成しHP上に掲載していますが、周知するまでは至っておりませんでした。
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3		1			一部、嫌な思いをされたのかもしれませんが。申し訳ございませんでした。
	28	事業所の支援に満足していますか。	3	1				皆様に満足しているとお評価いただけるよう取り組みたいと思います。ご意見は職員間で共有して改善に努めます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
在宅障害児(者)支援センター わかくさ		令和8年2月3日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		定員数に対する平米数は適正である。	スペースを確保するため、座位保持椅子から幼児椅子に降りてもらうなどの臨機応変な対応。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		適切な人数を配置している。	長期病休や突然の退職。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		バリアフリー化されている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		習慣的に掃除を実施している。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		環境は整っており、自由に使用できている。	午睡時など個別の対応が重なった際の場所の確保。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		毎年目標を掲げ、達成度についても皆で協議したうえで数値化している。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		評価表だけではなく、登園時や降園時にコミュニケーションを図ることで意向確認している。	迅速な改善。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		問題点等あれば、その都度改善策を講じて対応している。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		依頼先の検討。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		パソコンの共有ホルダーに映像として保存されており、期間内に全員が視聴するよう義務付けられている。	視聴時間の確保。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		HP上で公表している。	保護者への周知。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		年2回モニタリングを実施。保護者とのケース会議にて意向を確認して作成している。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		多職種で関わることで多角的な意見を取り入れて作成している。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		変更点があった際にも、その都度修正共有している。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		個別支援計画に沿って一人ひとり日々の記録を綴っており、次のモニタリングに活用している。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		どの項目に当てはまるのか熟考したうえで支援内容を設定している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		保育士が中心になって立案している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		季節ごとの定番行事は毎年趣向を変えて実施している。	新たな行事の企画立案。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		こども一人ひとりの成長に応じた活動を提供している。	トイレトレーニングなどマンツーマンで支援する際の人員確保。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		保育については複数の保育士が中心となって実施しており、その他の業務についてはスタッフ全員が関わられるよう対応している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		口頭及び書面にて周知共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		日々個別に記録しており、一人ひとりケース記録として個人ごとに保管。月ごとに要約することで検証・改善につなげている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		年2回モニタリングを実施。保護者とのケース会議にて意向を確認して作成している。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		基本的に担当職員が参加しているが、他事業所との日程調整によっては別の職員が参加する場合もある。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		同敷地内の協力医療機関や特別支援学校とはもちろん、地域の関係施設とも連携体制を整えている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		当事業所と併用利用している関係施設とは情報共有を図っており、共通している課題などを互いに認識することで統一した支援につなげている。	担当変更時の申し送り。転園した先との信頼関係の構築。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		就学前個人記録票を作成したうえで情報共有を図っている。	
	28	（28～30は、センターのみ回答）		○		センターとしての役割の実行。
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		○	毎年外部研修には参加している。	積極的に助言を得ること。
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		当センターとして毎月参加している。	他事業所との連携。
	31	（31は、事業所のみ回答）				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。				
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。				
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。				
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に重要事故説明書で確認してもらいながら説明し署名捺印をいただいている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		常々保護者と情報共有しており、年に2回のケース会議でも意向確認している。	保護者との日程調整。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		年2回のケース会議を実施し、変更点や修正点を確認。それを基に計画を作成し説明したうえで署名捺印をいただいている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		登園時に情報収集を図り、その都度対応している。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	共通の悩みや困り事がある際に保護者同士を仲介することはあるが、保護者会は未開催である。	保護者会を立ち上げる際の保護者負担。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		相談や申し入れについては迅速に対応している。相談しやすい環境を整えているため、改めて周知するまでには至っていない。	保護者への周知。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		わかくさ通園だよりを毎月発行しているが、個人情報の関係でHPやSNSでの発信は控えている。	HP,SNSの活用による個人情報（氏名、年齢等）の流出。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		部屋や書庫への施錠の徹底。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		ある程度手話が理解できるこどもに対しては手話でコミュニケーションを図っていた。	重症心身障害児との意思疎通。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		医療的ケアを要するこどもたちの感染対策。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		計画的に訓練を計画し実施している。	保護者への周知。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		毎月災害訓練を実施。また、毎月発行している機関紙で日程を周知している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		利用開始前に医療面を聞き取っており、服薬などの変更があった際には、その都度情報提供していただけるよう依頼している。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		利用開始前に聞き取っており、毎年禁忌食物を保護者に確認。その都度、管理栄養士と情報共有を図っている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画に沿った支援を実施。研修や訓練なども計画的に行われている。研修についてはパソコン共有ホルダーに映像で保存されており、期限内に視聴することが義務付けられている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		機関紙のお知らせとして、事業所内に掲示していることを掲載している。	保護者への周知。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		常に確認できる状況にあり、該当される案件に対して検討、改善を図っている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		毎月委員会に参加しており、会議録を回覧。また年2回の「業務振り返りチェックシート」を全職員に実施している。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		身体拘束手順マニュアルを作成しているが、今のところ当事業所には身体拘束にあたる対象児童がいない。	

	公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
--	----	-------------------

事業所名	在宅障害児(者)支援センター わかくさ						公表日	令和8年2月3日	
利用児童数							15名	回収数	12
		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12						
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12						
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12						
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12						
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12						
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12						
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11	1				保護者の皆さまからの意向はもちろんですが、各相談員が作成する「サービス等利用計画」や訓練が作成する「リハビリテーション実施計画書」なども参考にして作成しております。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12						
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12						
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	1				季節ものの「水遊び」やクリスマスなどの行事の固定化はありますが、飽きがこないよう毎月工夫を凝らしながら作成しております。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	1	3	3		一年を通して多くの感染症があり、なかなか地域と交流する機会がありませんが、センター内の「多機能型事業所きらら」と交流する機会を設けています。	
保護者への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12						
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8		2	2		個々の相談等には対応させていただいていますが、研修会を開催するまでには至っておりません。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	12						
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12						
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12						
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	2	2	3	・きょうだい児の交流などあったらいいなと思います。 ・感染対策のためお休みとは思いますが欲しいなと思います。	保護者会の立ち上げには保護者の皆さんの負担も生じると思われるため積極的に機会を設けることはしておりません。ご希望でしたらご意見を参考に検討してまいります。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	1				その都度、個別に対応させてもらっておりますが、周知までには至っておりませんでした。申し訳ございません。気軽に声をかけいただければ幸いです。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	1				分かりやすく対応させてもらっていますが、配慮が足りない面もあったかと存じます。今後、改善できるよう職員間で周知いたします。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	1				個人情報保護の観点からSNSやHPへの掲載は控えております。なお、わかかさ通園だよりは毎月発行しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1		2		保育マニュアルとして策定しておりますが、保護者への周知はなされていませんでした。わかかさ通園だより等で存在について周知するよう努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12					
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12					
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	12					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9			3		全ての児童が楽しみにしてもらえるよう職員一丸となって雰囲気づくり環境づくりに努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1				大変申し訳ございません。ご意見は職員間で周知し、全ての児童のみならず保護者の皆さまにも満足していただけるよう改善に努めます。